令和2年度日下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

<u></u> ,n	8放り通りな連合について	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	選択肢があることを相談者が分かるよう対応します。また、その結果を記録に残します。	・ヒヤリハットに取り組み、また職員全員でその事例を共有することによって大きな事故に結びつかないよう努めます。 ・個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、職員意識を高めるために年度当初に職員研修を実施します。 ・個人情報に該当する書類を外部に発送する際(FAX、郵便物)は必ず複数体制で作業、確認を行い、漏洩防止に努めます。
実績	員業務にあたりました。また、介護に関する相談においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応しました。また、その結	①年間で車両事故が数件発生し、その原因を職員 全員で検証しました。②通所介護部門では、毎日の ミーティングでヒヤリハットを報告し、業務日誌に記 録して、事故防止の取り組みに生かしています。③ 職員に個人情報保護に関する資料を配付すると共 に、部署ごとに研修会を実施しました。 ④ファックスでの情報送信は、個人情報を隠し、必ず 2名で送信先を確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

n	8疋汀浸了防又拨争耒、店七汀浸又拨争耒	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標		(1)多職種・多機関との連携、協働を図ることにより、利用者へのより良い支援につながるチームを作り、利用者の生活に還元できるよう取り組みます。 (2) 研修や勉強会に積極的に参加し、一人ひとりの専門性を高めるとともに、情報収集に努め、相談援助職としての資質の向上を目指します。
職員体制	手譜缸 (尚勒莱敦)。 1月	管理者(常勤兼務) : 1名 ケアマネージャー(常勤兼務): 1名 ケアマネージャー(常勤専従): 3名
契約者数	157件	·要介護:141件 ·要支援: 40件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防·第1号·通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防·通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
	【実施日数】 週6日	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】 9:30~16:30	【提供時間】	【提供時間】
体制	【定員】 42名	【定員】	【定員】
料金	通所介護 1割負担分【1回あたり】2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 691 円 1382 円 (要介護2) 815 円 1631 円 (要介護3) 946 円 1893 円 (要介護4) 1075 円 2150 円 (要介護5) 1204 円 2409 円 ●入浴加算 53円【1回】 ●個別機能訓練 I 加算 49円【1回】 ●サービス体制強化加算 I (イ) 19円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 48円【1回】 ●生活機能向上連携加算 107円【1月】 ※生活機能向上連携加算は個別機能訓練 I を利用していない方は、214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(I)が付きます。 第1号通所介護相当 1割負担分【1月あたり】2割負担分【1月あたり】(要支援1) 1765円 3530円 (要支援2) 3620円 7240円 ●サービス体制強化加算 I 77円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算 I 77円(要支援2)【1月】 ●サービス体制強化加算 I 154円(要支援2)【1月】 ●サービス体制強化加算 I 154円(三月2)【1月】 ●サービス体制体 I 10円(三月2)【1月】 ● 1 10円(三月2)【1月		
職員体制			
	【延べ利用者数】8405人	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
者数等	【契約者数】88人	【契約者数】	【契約者数】

令和2年度「横浜市日下地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部(単位:円)

収入合計	3,990,000 21,352,834		3,990,000 21,352,834		0 △ 742,814	
その他			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
印刷代			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	3,600	△ 3,600	
指定管理料	17,362,834		17,362,834	18,102,048	△ 739,214	横浜市より
科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明

支出の部

文山の部	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費						
本俸	10,720,000	0	10,720,000	13,775,741	△ 3,055,741	
	7,870,000	0	7,870,000	7,372,012	497,988	
社会保険料 手当計	1,025,000		1,025,000	1,540,497	△ 515,497	
	1,529,000		1,529,000	4,433,750	△ 2,904,750	
健康診断費	20,000		20,000	9,247	10,753	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	9,750		ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	270,000		270,000	410,485	△ 140,485	
その他			0		0	
事務費	900,000	0	900,000	742,534	157,466	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	
消耗品費	270,000		270,000	441,971	△ 171,971	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	20,000		20,000	8,676	11,324	
通信費	140,000	0	140,000	142,811	△ 2,811	
使用料及び賃借料	0	0	0	77,892	△ 77,892	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	6,636	△ 6,636	
その他			0	71,256	△ 71,256	
備品購入費	200,000	0	200,000	0	200,000	
図書購入費	60,000	0	60,000	0	60,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	36,874	△ 16,874	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	0	0	0	550	△ 550	
リース料	50,000	,	50,000	23,760	26,240	
手数料	00,000		0	20,700	0	
地域協力費	10,000		10,000	10,000	0	
その他	120,000		120,000	10,000	120,000	
事業費	1,192,000	0	1,192,000	12,289	1,179,711	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	3,000		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,150,000		1,150,000	9,289	1,140,711	731.322
その他	1,150,000		1,150,000	9,289	1,140,711	
管理費	0.004.000	0		0.000.010		
光熱水費	6,821,000	0	6,821,000	6,226,010	594,990	
清掃費	3,700,000	0	3,700,000	3,432,558	267,442	
	1,861,000	0	1,861,000	1,379,847	481,153	
機械警備費	370,000	0	370,000	372,678	△ 2,678	
設備保全費	590,000	0	590,000	1,040,927	△ 450,927	
空調衛生設備保守	400,000	0	400,000	450,142	△ 50,142	
消防設備保守	60,000	0	60,000	69,900	△ 9,900	
電気設備保守	85,000	0	85,000	84,941	59	
害虫駆除清掃保守	45,000	0	45,000	47,780	△ 2,780	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0	388,164	△ 388,164	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000	0	300,000	
修繕費	474,000		474,000	1,213,214	△ 739,214	予算:指定額
公租公課	1,245,834		1,245,834	1,377,574	△ 131,740	
事業所税			0		0	
消費税	1,245,834		1,245,834	1,377,574	△ 131,740	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,352,834	0	21,352,834	23,347,362	△ 1,994,528	
差引		0	,,	,,	1,251,714	

自主事業費 収入	0	0	0	3,600	△ 3,600	
自主事業費 支出	1,150,000	0	1,150,000	9,289	1,140,711	
自主事業 収支	△ 1,150,000	0	△ 1,150,000	△ 5,689	△ 4,196,452	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	6,636	△ 6,636	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 6,636	17,389	

[※]各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 「日下地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円) 当初予算額 補正額 予算現額 決算額 科目 説明 (B) (C=A+B) (D) (C-D) △ 196,496 横浜市より 指定管理料【包括】 24,259,830 24,063,334 24,063,334 指定管理料【介護予防】 154,000 154,000 154,000 0 横浜市より 5,795,00 5,795,000 5,795,000 0 横浜市より 自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】 0 自主事業収入(指定管理料充当の自主事業) 【介護予防】 自主事業収入(指定管理料充当の自主事業) 【生活支援】 0 0 0 0 雑入 0 0 0 0 印刷代 0 0 自動販売機手数料 0 0 0 その他 0 30,012,334 30,012,334 30,208,830 A 196,496 収入合計 0

支出の部

支出の部						
EN CO	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	=4.00
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
1	·	0				
本俸	25,540,000 18,125,750	U	25,540,000			
社会保険料	3.000.000		18,125,750			
手当計	3,820,000		3,000,000 3.820.000		△ 997,773 △ 6,814,748	
健康診断費	15,000		15,000		11,862	ハマふれんど
勤労者福祉共済掛金	29,250		29,250			
退職給付引当金繰入額 その他	550,000		550,000		△ 757,305	i
	400,000	0	400,000		0	
事務費	430,000	U	430,000		△ 368,812	
消耗品費	40,000 50,000		40,000	1	21,880	
会議賄い費	50,000		50,000 0	1	△ 362,685 0	
印刷製本費	25,000		25,000		18,574	
通信費	201.000					
使用料及び賃借料	201,000	0	201,000		19,743 0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	U	U				
			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	12,000		12,000		△ 100	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	,	△ 3,512	
職員等研修費	40,000		40,000		37,290	
振込手数料	2,000		2,000		△ 8,010	
リース料	ļ		0	,	△ 76,992	
手数料			0		0	
地域協力費	10,000		10,000	1	△ 15,000	i
その他			0		0	
事業費	2,029,000	0	2,029,000		1,215,797	
協力医	630,000		630,000			予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	930,000		930,000		929,745	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		0	- Mr. He dader
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000		286,052	i
その他		_	0		0	
管理費	1,826,000	0	-,,		40,632	
光熱水費	1,050,000		1,050,000		137,549	
清掃費	340,000		340,000		△ 26,793	
機械警備費	9,000		9,000		△ 90,066	
設備保全費	363,000	0	363,000		83,481	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		△ 19,658	
消防設備保守	18,000		18,000		△ 580	
電気設備保守	23,000		23,000		△ 2,401	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000		△ 700	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	210,000		210,000	103,180	106,820	
共益費			0		0	
その他	64,000		64,000	127,539	△ 63,539	
修繕費	126,000	İ	126,000			予算:指定額
公租公課	61,334	0	61,334		61,334	
事業所税			0		0	
消費税	61,334	l	61,334		61,334	
印紙税		l	0		0	
その他	į į	l	0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,012,334	0	30,012,334	04,177,000		
支出合計 差引	30,012,334	0		△ 3,968,523	3,968,523	
				Δ 3,968,523	3,968,523	
差引	0	0	0	△ 3,968,523	3,968,523	

0

0 目的外使用許可(自販機)による手数料収入

0

0

0 目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出

管理許可・目的外使用許可に関わる収入

管理許可・目的外使用許可に関わる支出

管理許可・目的外使用許可に関わる収支

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:日下地域ケアプラザ (単位:千円)

	ı																(単位:十円)
		科目		1号介護予防支持	爰		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	食収入	4,595	4,335		5,725	5,138	587	26,505	30,710	-4,205	96,285	94,700	1,585	8,765		8,765
	その他		0	0	0	0	0	0	150	254	-104	1,435	1,319	116	0	0	0
ıltz		事業・負担金収入			0			0			0			0			0
収 入					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0	150	254	-104	1,435	1,319	116			0
	収	(入合計(A)	4,595	4,335	260	5,725	5,138	587	26,655	30,964	-4,309	97,720	96,019	1,701	8,765	0	8,765
	人件費				0			0	22,665	23,522	-857	75,565	76,854	-1,289			0
	事務費				0			0	1,400	1,587	-187	8,250	9,537	-1,287			0
	事業費				0			0	720	477	243	11,175	10,920	255			0
	管理費				0			0			0	8,065	7,729	336			0
	その他		6,425		2,204		3,724	-1,709	560	560	0	2,200	2,200	0	0	0	0
_		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支出		消費税			0			0			0			0			0
		介護予防プラン委託料	6,425	4,221	2,204	2,015	3,724	-1,709			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0	560	560	0	2,200	2,200	0			0
	支	出合計(B)	6,425	0	2,204	0	3,724	-1,709	25,345	26,146	-801	105,255	107,240	-1,985	0	0	0
	収支(A)-(B)	-1,830	4,335	-1,944	5,725	1,414	2,296	1,310	4,818	-3,508	-7,535	-11,221	3,686	8,765	0	8,765

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

日下地域ケアプラザ

6:共催(2と3)

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

7:共催(1と2と3)

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							%+.7		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
1	日下チェッカーズ	H27	5:共催(1と3)	らい	平成27年に団塊世代の男性を対象とした 講座「男の備学 防災編」が自主化、男性 の仲間作りと地域とのつながり作りを進め る。地域の新たな担い手と捉え地域活動 の後方支援をしていく	1:高齢者	5	防災の勉強会や防災啓発活動やボランティア 活動に積極的に参加し地域でのネットワークづ くりに努める 第2・第4土曜日9:30~	9	44
2	日下知っとこモノづくり 災害に役立つ「子どもモノづくり 教室」	Н30	5:共催(1と3)		男性グループ日下チェッカーズが、子供のモノづくりを通して防災の大切さを伝えていく。 講師を務める団塊世代の活躍の場の提供	4:子ども・青 少年	1.4	地域の子ども対象に防災啓発を後方支援、ランタン付きラジオ・万華鏡・災害時に工夫したいポリ袋クッキング 小学生3年以上を対象に8月11日に開催	0	0
3	あいさつ推進運動		7:共催(1と2と 3)	1 原件机厂	地域で積極的に挨拶が交わせるまちづく りを支援、高齢者・障がい者・子どもの見 守りの輪を広げ防災や防犯に役立てるこ とを目指している。地域の企業と協働で新 1年生にあいさつ給食袋を配布、あいさつ 運動啓発のために川柳大会も実施	5:地域	5	・あいさつ運動推進会議(毎月) ・あいさつ運動推進会議(毎月) ・あいさつ川柳募集・選考・表彰 ・日下たんぽぽまつり参画「ひっしーの部屋」 ・日下小学校児童の下校時の見守り	6	41
4	第4回日下健康フェスタ	H28	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域薬局・薬品会社・区・保健活動推進員と連携、介護予防の重点的な取組のなかで継続的にからだ測定を実施することで地域の健康づくりを促進	1:高齢者	5	3月に開催 血管年齢とストレス測定 体脂肪・筋肉量・水分量測定	0	0
5	ひした健康麻雀交流実行委員会	R1		2:発展させるね らい	自主団体の健康麻雀クラブから地域に広がった9つの健康麻雀サロンのチーム戦を開催し新たな住民が集って交流を深める機会とする。高齢者の介護予防、健康づくりを目指し見守り・孤立防止の取組とする	1:高齢者	5	6月.12月 年2回開催	0	0
6	大人の未来設計塾共催 〜ずっと住み慣れた地域で暮 らすために〜	Н30	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	住み慣れた地域で自分らしく人生の最後まで暮らし続けられるよう、元気な時に自身の老い支度の対策を選択し情報整理することで-地域包括ケアのありかたを地域住民と共に考える機会とした	1:高齢者	5	3月年1回	1	15

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1 と 2) 5:共催(1 と 3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

							☆ +.7		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
7	日下キャラバンメイト交流会	R1	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の見守り支えあいの重点的な取組として、キャラバンメイトと定期的な連絡会を開催し、スキルアップ研修や講座内容の検討、地域にある活動団体に働きかけ連携協力し、認知症サポーター養成の普及啓発に努める	1:高齢者	5	四半期ごと年4回	0	0
8	介護者の集い	H24~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で要介護状態にある家族を介護している 介護者が、日頃の介護について悩んでいる 事、体験談等を話し共有できる場とする。また、 日々の介護のヒントや情報を得られ介護者の 精神的支援の場となる事、虐待防止になる事 を目的とする。	5:地域	2	介護者同士の交流会、介護者が知りたい内容 に合わせて講座を開催。	1	4
9	ふれあい広場	H20~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザへの来所が困難な地域の集会場で 出張相談窓口の役割を担う	1:高齢者	2	毎月一回 総合相談の受付、介護予防の普及啓発を実施	3	77
10	ご近所茶話会	平成14年度	1:地域活動交 流事業	2:発展させるねらい	主に独居、虚弱高齢者を対象にした、地域での仲間作り、介護予防、閉じこもり予防を目標とした交流の場を提供するサロン	1:高齢者	1	毎月第4金曜日の午後に実施 作り物やお菓子作り、カレーパーティーにクリス マス会を企画、併せて、消費者被害・口腔ケア 講座などを実施。	1	33
11	うたのいずみ	平成18年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	歌を通しての高齢者の仲間作り、介護予防、地域との交流	1:高齢者	5	講師のピアノ伴奏に合わせ、唱歌、童謡、懐かしの歌などを参加者で声を合わせて歌う。	0	0
12	やさしいパン教室	平成18年度		2:発展させるね らい	パン作りを通して世代間の交流を深める	5:地域	5	地域のお住いの方に、家庭で簡単に作れる、 基本のパンを教えていただく。年に1回実施	0	0

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

ねらいとした事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1 と 2) 5:共催(1 と 3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			従たる		合	計
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がまる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
13	おひさまクラブ	平成15 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み		3:養育者及 び乳幼児	3	多目的ホールを開放し、親子が自由に遊んだり、母親同士でおしゃべりを楽しむ。地域の主任児童委員や子ども会役員、ボランティアなどの先輩ママが気軽に相談にものってもらえるように入ってもらう。年数回は笹下南保育園の保育士さんにも参加してもらう。最後にボランティアによるお楽しみ(手遊び、絵本など)を用意する。	6	62
14	おひさま文庫 おはなし会	平成15 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児や子ども、保護者に絵本の楽しさを知ってもらい楽しんでもらう。昔話や童謡わらべうたなどを通して日本文化を伝承する。	3:養育者及 び乳幼児	3	毎月第2火曜日に絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡などを親子で楽しむ。 終わってからも、絵本の紹介やおしゃべりなどの交流の時間をとる。欄	7	91
15	公園で遊びましょう	平成 18年)	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	公園という野外での遊びを通して、親子の 交流、仲間作りを支援する。 室内のサロンに参加しにくい親子や年齢 の高い子どもも参加できる。	3:養育者及 び乳幼児	3	笹下中央公園にて、公園遊びのボランティアが サポートしながら、親子で遊ぶ。 メンバー構成:主任児童委員、保育ボランティ ア、ケアプラザ職員	6	142
17	みんなのサロンぽかぽか	平成18 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域の学齢期の障がい児の土曜余暇支援事業。 学生ボランティアが関わり、同世代との交流を行う。	2:障害児・者	2	隔月の第4土曜日、午後13:30~	0	0
18	おひさま文庫	平成15 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの利用促進と情報コーナーの 有効活用。絵本や本に親しんでもらう取り 組み。	3:養育者及 び乳幼児	5	情報コーナーに戸塚図書館からの団体貸し出しを受けた絵本、小説、雑誌などを置き、貸出する。子どもがちょっと遊べるコーナーや、来館者が休憩できるスペースを提供。	0	0
19	川の学校	平成 22年	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域の中央を流れる笹下川。昔のようなきれいな流れを取り戻し、子どもたちにふるさとの川を残そうと、有志による区民企画運営講座を、「日下地区福祉保健計画」の観点から支援し、事務局として参加。	5:地域	4	笹下川について歴史や生息する生き物、自然 環境などを子どもから高齢者までがいっしょに 学び、フィールドワークを通じて交流する。	2	30

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

1:優先的に取り組みが求められる事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

	事業名	開始年度	事業	- 事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	合計	
No									実施回数	延べ 参加 人数
20	おもちゃの病院	平成14 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	おもちゃを大切に使うことで、子どもたちに物を大切にする気持ちを育てる。男性高齢者によるボランティア活動の支援。	4:子ども・青 少年	5	壊れたおもちゃを、男性ボランティアのおもちゃドクターが、子どもの前で修理する。 その場で直らない物は、入院して後日にお渡しする。会場にはプレイコーナーを設け、参加者 同士が交流できるよう工夫している。	0	0
21	夏のお話し会	平成16 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み		3:養育者及 び乳幼児	3	おはなしグループおひさまによる大型絵本読み聞かせ、パネルシアター、工作。ケアプラザはサブコーディネーターが事業に入る事で参加者との「顔つなぎ」ができ、ケアプラザが開催している自主事業への参加率の向上が望める	0	0
22	つるし雛講習会		1:地域活動交 流事業	1:優先的に取	毎年開催しているつるし雛祭りも地域の中で定着し、若い世代の方がケアプラザを訪れると作ってみたい等の声をきくようになったので、手芸を通して若い世代に地域と繋がるキッカケ作りの場を提供する。		5	6月から第2金曜日13時より15時まで6回シリーズで行う。手芸サークルのメンバーの方に講師を依頼。基本的には今後の展開も視野に入れながら、つるし雛祭りへの出展などを促していく。	0	0
23	1歳児親子学級 ありんこクラ ブ	平成16 年月	1:地域活動交 流事業		1歳児親子学級を通して育児支援と同年齢の子どもを持つ親子との交流と仲間作りを目的とする。また、横の繋がりや地域と繋がるキッカケの機会とし、閉講後に自主サークルの立ち上げを促し、自主化に向けてフォローを行う。	3:養育者及 び乳幼児	3	第1回開講式・オリエンテーション 第2回親子遊びと仲間作り 第3回 1歳児の心とからだ 第4回おしゃべりタイム 第5回和食で子育て(食育) 第6回公園で楽しくあそぼう 第7回おくすりの話 第8回おじいちゃん・おばあちゃんとの交流 第9回閉講式・お楽しみ会	0	0
24	笹下川クリーンアップ	平成22 年度	1:地域活動交 流事業		けを作る。	5:地域	5	住民ぐるみでの笹下川の清掃活動 笹下川再生プロジェクトが舵を取っており、ケア プラザは事務局として機能している。近年では 若い世代(子育て世代)の流入により、親子連 れの参加が目立ってきている	0	0
25	冬のおはなし会	平成16 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域での親子の交流、仲間作り。 絵本に親しむ機会を作る。	3:養育者及 び乳幼児	3	おはなしグループおひさまによる大型絵本読 み聞かせ、パネルシアター、工作	0	0

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3)

7:共催(1と2と3)

1:優先的に取り組みが求められる事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

						·	44 + . 7		合計	
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
26	つるし雛祭り	平成 15年	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取	近隣はもとより、遠方からも多くの方々が見学に訪れており、交流の場所また、デイサービスの利用者も、販売活動などを通して、楽しさや意欲を感じることができる。	5:地域	5	つるし雛の展示と「つるし雛まつり」を開催し、 手作り作品を多くの方々に見ていただくことで、 ケアプラザを知っていただく機会や、製作者の 意欲の向上、また、新たな参加者のつながりづ くりの機会とする。	0	0
27	たんぽぽ祭り	平成14 年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取	親子で遊びながら楽しく参加してもらう事で、日頃接する事のない地域の人たちと ふれあいの場を作り、地域の子供達や地域の住民の皆さんとの交流を深める。	5:地域		自主活動団体の作品展示や福祉施設の方々の出し物を展示。 例年、学童たんぽぽと連携しながら、時代の流れに合わせて若者向けのイベントを開催したりしている。		0